国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

令和９年度 QST スチューデントリサーチャー募集要項

１．制度の目的

本制度は、国内の大学院課程に在籍する柔軟な発想と活力に富む優れた大学院生をスチューデントリサーチャーとして受け入れ、自由な発想のもとに主体的に研究実習する機会を付与し、QST の研究者による指導を通じて高度な課題設定や課題解決能力、研究遂行能力を育成し、量子科学技術分野の若手研究者の人材育成に寄与することを目的としています。

２．公募研究課題

「令和９年度 QST スチューデントリサーチャー公募研究課題一覧」のとおりです。
応募前に必ず、受入を希望する研究課題の受入担当者と相談し、具体的な研究計画を立ててください。

３．受入期間、受入開始月

受入期間は最大該当年度内(令和９年４月１日から令和 10 年３月 31 日)となります。但し、受入開始月や受入期間は予め選択可能です。各月１日付けの受入れとなります。
（例：R9 年度４月受入決定、受入期間６月～12 月(7 カ月)、受入開始日 6/1(1 日付受入れ)）
応募前に必ず、受入を希望する研究課題の受入担当者と相談し、受入開始月や受入期間を検討してください。

４．実施場所

研究所	所在地
量子生命科学研究所	千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1
量子医科学研究所	
QST 病院	
放射線医学研究所	
高崎量子技術基盤研究所	群馬県高崎市綿貫町 1233 番地
関西光量子科学研究所(木津地区)	京都府木津川市梅美台 8-1-7
関西光量子科学研究所(播磨地区)	兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1
那珂フュージョン科学技術研究所	茨城県那珂市向山 801-1
六ヶ所フュージョンエネルギー研究所	青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字表舘 2-166
NanoTerasu センター	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-11-901

詳細はこちらよりご確認ください。

５．受入予定人数

30 名程度

６．応募資格

令和９年４月１日以降に、国内の大学院（博士前期課程、博士後期課程）に在学又は在学が見込まれる者で、QST で研究指導を受けることについて在籍する大学院から許可を得られる者。

7．受入身分

受入研究員 「QST スチューデントリサーチャー」として受入れます。(非雇用)

8．奨励金

月額 100,000 円（所得税等含む）の奨励金を支給します。

※ 他のフェローシップや奨学金等、併給を制限している制度もありますので、本制度への応募に際し問題がないか、必ず支給元へ事前に確認してください。

※ 奨学金については、(別紙) 募集要項補足事項の「1.（1）奨励金について)」も併せてご確認ください。

９．研究活動費

研究活動費として受入部署に、受入月数×10,000 円を予算配算します。学会参加費、旅費、研究消耗品購入費等として使用することが出来ます。

10．応募方法

(1) ①～⑤の【様式】をダウンロードし、記入してください。

(2) ①～⑥の提出書類をそれぞれ PDF ファイルにし、Forms にて必要事項入力の上、提出してください。（アップロード後、QST 担当者に通知されます。）

※提出書類作成については、(別紙)募集要項補足事項の「2.提出書類に係る補足」をご確認ください。

	提出書類	対象者
①	【様式１】QST スチューデントリサーチャー応募用履歴書	全員
②	【様式 2】志望動機・研究概要	全員
③	【様式３】発表論文等研究実績	全員
④	【様式４】公募研究課題の研究計画	全員
⑤	【様式５】個人情報の取扱いに関する同意書	EEA 加盟国籍の方
⑥	在籍証明書（学部生の場合は大学院合格通知書）	全員

（提出先 Forms）こちらから提出をお願いいたします。

提出期限：令和８年 12 月 11 日（金）正午

11．選考結果

令和９年２月上旬に、所属大学の指導教員および応募者学生に通知します。

12．問合せ先

〒263-8555　千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
イノベーション戦略部　産学連携・研究支援課　受入担当宛て

（電話番号）043-382-8062
（電子メールアドレス）　innov-ukeire@qst.go.jp

※審査の詳細に関する問い合わせは一切受け付けません。

13．個人情報の取扱い

QST スチューデントリサーチャーの応募に当たり取得した個人情報については、QST の個人情報保護規程等に基づいて適切に管理し、QST スチューデントリサーチャーの受入審査、受入手続、学生及び学生の所属大学との連絡に使用します。これらの個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することはありません。

14．その他

・提出書類に不備がある場合は受理しないことがあります。
・提出書類等は一切返却いたしません。
・合格後に受け入れに必要な提出書類（受入申請書（研究科長の押印または電子署名が必要）、保険加入証明書、銀行登録データ（奨励金振込用口座情報））を提出いただきます。
・外国籍の応募者が合格した場合、合格後に指定する期日までに就労ビザ及びパスポートの写しを提出して頂きます。
・受入にあたって、往復交通費、宿舎は原則、応募者で負担、準備いただきます。
・受け入れ後、毎月・研究活動報告（月報）を提出して頂きます。
・受入終了後、進路調査を実施させていただきます。

（別紙）

募集要項補足事項

1. 応募に当たっての注意事項

（1）奨励金について

・奨励金の支給は受入該当月の翌月となります。但し、（２）の受入終了事由に該当し、その身分を失った場合は、その事実が発生した日の属する月の翌月以降、奨励金を支給いたしません。

・他のフェローシップや奨学金等、併給を制限している制度もありますので、本制度への応募に際し問題がないか、必ず支給元へ事前に確認してください。

・奨励金は雑所得扱いになります。課税対象となりますが、QST にて源泉徴収はいたしませんので、ご自身で確定申告が必要となります。

・被扶養者の方で雑所得があると被保険者の方は扶養控除が利用できなくなる場合があります。社会保険の扶養可不可については、各健康保険組合にご確認ください。

（2）受入終了について

以下の場合は受入を終了とします。

①受入期間中に博士号の学位を取得した場合又は修士号の学位を取得後に引き続き博士課程に在籍しない場合（大学院課程の修了をもって終了）
②大学院を中途退学した場合（その時点をもって終了）
③休学や留学などにより研究実習を中断した場合
④その他研究実習が遂行できない又は機構の秩序維持、関連する規程等に従わない等、イノベーション戦略部長が特に認めた場合

（3）受け入れ継続について

QST スチューデントリサーチャーの受け入れ期間は、毎年３月 31 日に終了します。次年度も引き続き QST スチューデントリサーチャーとしての受け入れを希望する場合は、再度応募し、選考に合格することが必要です。（募集は年１回の書類選考で実施されます）

（4）受入期間の補償について

受入れにあたり、学生教育研究災害障害保険及び学研災付帯賠償責任保険等への加入が必須です。受入時に、保険加入証明書の控えを提出いただきます。

（5）FAQ について

学生研究支援ポータル（https://www.qst.go.jp/site/students/sr2025.html）によくある質問集（FAQ）を掲載しております。あわせてご確認ください。

2. 提出書類に係る補足

(1)【様式１】QST スチューデントリサーチャー応募用履歴書（全員）

①応募時時点の情報をご記入ください。「所属大学院等研究科・課程及び指導教官」については受入希望年度時点の情報をご記入ください。

②顔写真について
胸から上のものを準備してください(2MB 程度まで)。上半身脱帽で 6 カ月以内に撮影されたカラーのものを張り付けてください。

③大学・他機関においての雇用
現在雇用されている又は次年度雇用予定がある場合は、機関名、雇用期間及び勤務形態をご記入ください。

④奨学金受給状況の確認について
現在奨学金を受給している又は次年度受給予定がある(応募中)場合は、制度名等記入をしてください。

⑤公募研究課題について
・応募にあたり、受入を希望する研究課題の受入部署担当者との事前相談が必要です。(チェック欄あり)

相談のうえ、「研究課題番号」「研究課題名」「受入希望期間」を記入してください。

・応募にあたり、大学院での指導教官の承認を得てください

⑥所属大学院の所在地等（事務担当）の記載について

受入決定後の手続きで、提出いただく書類の中で研究科長等の公印が求められます。事務手続きのために連絡をする場合がありますので、研究科長等の公印等を取り扱う部署を記載してください。

（2）【様式 2】志望動機・研究概要（全員）

QST スチューデントリサーチャーの志望動機と研究概要を A4 用紙 1 ページにまとめてください。必要に応じて、図表等使用していただいて構いません。

（3）【様式３】発表論文等研究実績（全員）

論文発表や口頭発表、ポスター発表等の研究実績を A4 用紙 2 ページにまとめてください。

（4）【様式４】公募研究課題の研究計画（全員）

「令和８年度 QST スチューデントリサーチャー公募研究課題一覧」から受入を希望する研究課題を選び、予め受入担当者と具体的な研究計画を相談し、記入してください。
受入担当者の連絡先は、公募研究課題一覧に記載されています。
研究計画は、A4 用紙 2 ページ以内にまとめてください。必要に応じて、図表等使用していただいて構いません。

（5）在籍証明書（学部生の場合は大学院合格通知書）（全員）

大学院生の場合は応募時の在籍証明書、学部生の場合は大学院合格通知書を提出してください。

（6）個人情報の取扱いに関する同意書

EEA（欧州経済領域）加盟国内に在住の方は、個人情報の取扱いに関する同意書の内容を確認のうえ、同意日及び氏名を直筆で署名して、同書を提出してください。